

合掌

小生等在トリス時は種々

親身も不及此親切の世話様、成す様、

有難く厚くお禮申上ります

當地到着早々先便り申上げ可まの処

話聞き及び如く家屋諸設備が異異り

出発の時暑輸等ふどくれつの方に入ると終こ

手紙を喜んずるも無く困つて居りました、

其の後三週間程と荷物か届きましたか

嚴重のMPの検査の結果、セーリ重り持ち込んで

身動き不茂ぶ十日も十五日も毎日荷物整理に

忙しく其の上手紙を喜んくのみ涙は不得手の

ものいずからこんふり又禮致し洩す申

譯無事と感言もお詫が申上ります、

當地の様子はお知らせが成知せ致し

承知の事と存する故設備の点などごと

申上げらる事も省まます、トリスより大分

悪事又は醒る

砂漠名物のダストスローリ、吹く事は吹まます、

砂があらいつて大分よ、御慮を申す。

後轉以來 雨も數回 (よおしめり 定度)

雪も二回 (一寸程積りすぎきゆ) 降りました。

寒も来たに當時より遙かに加り 霜も厚い

ごをあまり。スーゾも朝晩 たここ ちろエロ。

法蔭で皆んふ 違者で元氣がこ莫くして居る

ヨリヨリ他事ぶが 此安心下ま (後リメス働之 居る)

子供のは学校が無かつたので二週間程お。

日本語の学校が開かれました。 英法の学校も

其の中は初るゝ筆いろの飾りあつてあつて

日本語の学校の開校式は父兄も皆いふ

日章旗を飾る君が代を声高く唱へ

校長杯の訓辭にも同感激の涙を流して

戦争結末に以来祖國への愛着の念を

起しました。又去る十一月三日明治節の日

野外、大廣場に黄菊白菊を飾り大日章

旗を立て勅語を朗讀 君が代 大皇帝國

乃歳どどげんしんの ~~内~~ のツラレキの空高く

大音聲張り上げて感激の涙漣の如し

忘れられぬ明治節を迎えました。

又一方は

法蘭西及びも有りませうが、ツラレイキも来々以兼
大まふ事件がその水の水えと引續き起り
流言と語大いに乱れ飛び謀り騒々し
極むる私等 意生事無しはありまじくせん
其の及る行を見守る丈に

十月十日の行が 農園従業員ウトラクテン
プク事件以来 各付ラメス病院以外の

ストライキは始り W R R 当局との代表者
の意見が全ツラレイキ住民の示威運動と成り

病院長の袋たきや食料改善問題
とあり時折視察中の W R R 總裁 デロン

マイヤー氏、折えふど大騒の最中
ウヤバウスは食料を振う、来た白人を

盗人と見なして食料が減って困るこ
と云ふ話を聞いた若人が返るウヤバウスの

ワケは行こ居つた如く、白人の白人袋たき
まゝ、この迄、の体で軍隊の助力をもと

めた如時を移す軍隊の活動せよ

打つた若者は面をかくのみと何処かへ逃れたの
だがそれ事件と又候ふし奇た此の花
若十五之名軍隊と云えられ終つたとか
ある嚴令 下つ鶴嶺湖岸部所と化し
物々し監視 下有らまう

其の日日一日中在料リ不來メスロハ大程
つしたかタユクトミカンふと 接渡下は軍隊の

食料配給ありどうした物々し一行列一りと
其の予武運初振うも又怒りまました

未だか嚴令中の事より事件の真相
は表表未まきん 今日本スペイン領事モ

未だか意外の事件が完全したものと怒りま
まらまらア表表委員と会見致し度なり

聞まらまら 細い事は分りませんが人の話しを
そう合して太く條の事とて

不忠誠組とし漏れされる和等よりうがさこうした
追害は甘受でおはんと覚悟日致して居らま

出来る又軽奪を慎体も大事に致さね

いふと思こつて居らま

自來の所がさうよく
 此身体を
 此大切の又此目まがられる日の所が
 事をも祈る止みませ
 朱筆ふぶる高橋此又專存も
 宜敷此傳言もふ
 此懐極中のともえ此暮々も此身
 此大切の此度事の祈りの事
 祈る

十一月十日

野沢朝幸殿

421. 宗光

E. Takeshita
5706 - E
Tululake caly



Mr. T. Nozawa

11-6-F.

Topaz Utah